

英国ナショナル・トラストの旅

アイルランド共和国・英国ウェールズ編



ボディスガレン・ホール
(NT)

毎回大変好評の英国ナショナル・トラストの旅ですが、第7回はアイルランド共和国と英国のウェールズを訪れます。訪問するナショナル・トラストのプロパティは15ヶ所。どちらの地域もケルト文化が色濃くのこり、海山の自然の荒削りな魅力がいっぱいです。

ほかにはない企画の旅にぜひご参加ください。お待ちしております。

◇旅行期間 2014年6月9日(月)～6月17日(火)

◇募集人員 25名(定員になり次第締切らせていただきます)

最小催行人員 15名

◇費用 会員 399,000円(一般は10,000円プラス)

- ・別途 空港税、オイルサーチャージ等の費用が必要です
- ・一人部屋は88,000円追加となります

◇旅行企画 特定非営利活動法人アメニティ2000協会

◇旅行手配・実施 (株)JTBビジネストラベルソリューションズ

(国土交通大臣登録旅行業第1571号 日本旅行業協会正会員)

日程表

	日付	発着地/滞在地	主なスケジュール、訪問予定	食事
1	6月9日 (月)	関空 10:30 発 (KL868 便) アムステルダム 15:25 着 アムステルダム 20:40 発 コーク 21:25 着	関空発、空路、アムステルダムへ。 アムステルダム市内観光等自由行動 アムステルダム発、空路、アイルランド コークへ。 《 コーク : コーク国際空港ホテル 泊 》	昼:機 夕:ー
2	6月10日 (火)	コーク キラニー ポート・マギー	コーク市内観光(2時間観光) ハイキング(1時間程)、ケリー周遊路ドライブ観光(3時間) (車窓より WH スケリッグ・マイケル) レディースビュー 《 キラニー : レイク・ホテル 泊 》	朝:ホ 昼:レ 夕:レ
3	6月11日 (水)	カンターク キルケニー	NT)カンターク城 キルケニー城、キルケニー・デザイン・センター 《 ダブリン : オキアラハン・モンクレア 泊 》	朝:ホ 昼:ー 夕:ー
4	6月12日 (木)	ダブリン ホーリーヘッド スランディドノー	ダブリン市内観光 NT)旧裁判所 NT)テイラーズ・ホール ケルズの書(トリニティ大学図書館) NT)グローヴ自然保護地 (車窓より) フェリーにて(2時間)ウェールズへ。着後、ホテルへ。 《 スランディドノー NT)ボディスガレン・ホール 泊 》	朝:ホ 昼:ー 夕:ホ
5	6月13日 (金)	ポーマリス ケルナフォン BETWS-Y-GOED レクサム	ポーマリス城 NT)セゴンティウム スノードニア山中ドライブ(1時間) (小型バスに乗り換えます) NT)ティ・モウ・ウィバナント 《 レクサム : ラマダ・プラザ・レクサム 泊 》	朝:ホ 昼:ー 夕:ホ
6	6月14日 (土)	チャーク レクサム シュルーズベリー ウェルシュプール シュルーズベリー	NT)チャーク城 NT)アーシグ NT)タウン・ウォール・タワー NT)ボウイス城 《 シュルーズベリー : マクドナルド・ヒルヴァレー 泊 》	朝:ホ 昼:ー 夕:レ
7	6月15日 (日)	ストアブリッジ ウルヴァ Hampton ソリハル パーミンガム	NT)ロック・ハウス NT)カイトウィック・マナー NT)主ーズリー・オールド・ホール (NTガイド付き) NT)バックウッド・ハウス 《 パーミンガム : パーミンガム・マリオットホテル 泊 》	朝:ホ 昼:ー 夕:ー
8	6月16日 (月)	パーミンガム 11:25 発 (KL1424 便) アムステルダム 13:35 着 アムステルダム 14:40 発	パーミンガム発、KLM オランダ航空にてアムステルダムへ。 アムステルダム着にて乗り換え。 アムステルダム発、空路、帰国の途へ。 《 機 中 泊 》	朝:ホ 昼:機 夕:機
9	6月17日 (火)	関空 8:50 着	関空着。着後、解散。	朝:機

(注記) NT:ナショナル・トラストのプロパティ、WHは世界遺産。

2013.12.20 現在

(注意) 標記日程は、航空会社などの都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

(食事)ホ:ホテル内レストラン、レ:市内レストラン、機:機内食、ー:食事なし

訪問地解説

- * **コーク** アイルランド共和国ではダブリンに次ぐ2番目の都市。「ぬかるんだ場所」という意味。19世には外港コーヴから大勢の移民がアメリカに渡った。
- * **ケリー周遊路** キラーニー国立公園の森や海沿いの道をめぐり、手つかずのダイナミックな大自然を満喫できるルート。
- * **スケリッグ・マイケル** ケリー州沖合の小島。6世紀にケルト人が建てた修道院の遺跡がある。1996年世界遺産に登録。渡航制限等のため、今回は見合わせ。
- * **レディーズビュー** ビクトリア女王が英国王族としてはじめて公式訪問したときに魅了された絶景。
- * **カンターク城** 1609年マッカーシーによって建設されたが未完成に終わった。四つの塔を備えた石造りの堅固な館。現在では廃墟となっている。
- * **キルケニー城** 創建は13世紀。14世紀から600年オーモンド公爵バトラー家の居城となる。さまざまな時代の様式が混在する。北側にバロック式庭園がある。
- * **キルケニー・デザイン・センター** キルケニー城の厩を改装。アイルランドの工芸品を扱っている。
- * **ダブリン** アイルランド共和国の首都。ジェームス・ジョイス、スウィフトなど多くの文学者を輩出。通りには愛国活動家の名前がつけられている。
- * **旧裁判所** 19世紀に建てられた村の裁判所。
- * **テイラーズ・ホール** 1707年築。ダブリンに唯一残る当時のギルドホール。現在はナショナル・トラストの本部ビルとして使われている。
- * **ケルズの書** トリニティ大学図書館が所蔵する8世紀の聖書写本。豪華なケルト文様で装飾された、世界で最も美しい本といわれる至宝。アイルランドの国宝。
- * **ボディスガレン・ホール** 中世にコンウィ城の防備のために建てられ、現在はNTの所有で優雅なマナーハウスホテルで、英国でも人気の高いホテルである。
- * **ボーマリス城** 北ウェールズで最も美しい城と言われる。エドワード1世の最後の城。王の死により未完成。
- * **セゴンティウム** ローマ総督アグリコラがビクト人に対する防壁として築いた防壁。のちにエドワード1世のカーナヴォン城建築の石材に流用された。
- * **ティ・モウ・ウィパナント** 16世紀に建てられた農家。聖書をウェールズ語に初めて翻訳したモーガン僧正の生家。1588年と1620年の版が展示されている。
- * **チャーク城** 14世紀初頭に完成。400年間ミドルトン家が邸宅として居住した。外見は城塞だが内部は優雅な邸宅。庭園もフォーマル、ボーダーと美しい。
- * **アーシイグ** 1687年創建。ヴィクトリア時代のカントリハウスの生活がよく分かる。庭園はフォーマルガーデンで、歴史的にも貴重な庭園。
- * **タウン・ウォール・タワー** シュルーズベリーの町を囲む防壁の名残をとどめる塔。14世紀の建造。のちには市民の住居となり、1930年にNTの所有となる。
- * **ポイス城** ウェールズ人が建てた城。16世紀終わりにハーバート家の所有となった。装飾的ながら住み心地のいい空間。インド美術のコレクションも。
- * **ロック・ハウス** キンヴァア丘の斜面の岩をくりぬいて作られた家。1950年代まで実際に人が住んでいた。
- * **ウィットウィック・マナー** ヴィクトリア時代のマナーハウス。モリスの壁紙等アーツ&クラフツ運動の影響が顕著。ラファエロ前派の作品も多い。
- * **モーズリー・オールド・ホール** 創建1600年。チャールズ2世が一時期隠れ住んだ。17世紀のオーク家具が数多く残っている。
- * **バックウッド・ハウス** 15世紀にはじまり17世紀半ばに改築された。レンガ造の優品。イチイの刈込で有名な庭も見逃せない。
- * **バーミンガム** 18世紀産業革命に伴い、運河と鉄道の交差点となって、工業が栄えた。都市圏として人口200万を超える英国第2の都市である。

《申込要項》

〈申込み手続き等〉

- *ご予約いただきますと(株)JTBビジネストラベルソリューションズより案内書および旅行条件書が送付されますので、それによりお申込みください。
- *その後の手続き（旅行代金の授受など）は(株)JTBビジネストラベルソリューションズが行います。
- *その他旅行条件に関してはJTBビジネストラベルソリューションズ旅行業約款（受注型企画旅行契約）によります。

〈留意事項〉

- *宿泊ホテルは原則4つ星クラス。4つ星ホテルのない場所についてはそれに準じるホテルを使用する予定です。
- *成田からの発着便についてもご用意いたします。（同料金）
往路 成田発 10:30 (KL862) アムステルダムで合流
復路 アムステルダム発 14:40 (KL861) 成田着 8:30
- *日本からは添乗員、現地ではガイドが同行いたします。
- *訪問先については変更の可能性があることをご了承ください。



カンターク城 (NT)



レディースビュー



アーシイグ (NT)

〈ご予約・お問い合わせ先〉

特定非営利活動法人アメニティ 2000 協会

西宮市北昭和町 3-20 清水
TEL/FAX 0798-65-4303
携帯 080-3138-4164

Email soshisha@f6.dion.ne.jp

URL <http://homepage3.nifty.com/amenity2000/>